

# 電子情報通信学会 通信ソサイエティ紹介

[https://www.ieice.org/cs\\_r/jpn/](https://www.ieice.org/cs_r/jpn/)

# 通信ソサイエティ：運営体制

## ■ 執行委員会

- 通信ソサイエティの最高意思決定機関

## ■ ソサイエティ編集会議

- ソサイエティ出版物に関わる編集
  - ・ 和文論文誌編集委員会
  - ・ 英文論文誌編集委員会
  - ・ Communications Express編集委員会
  - ・ 和文マガジン編集委員会

## ■ 研専運営会議

- 研究専門委員会の研究活動促進
  - ・ 研究専門委員会
  - ・ 特別研究専門委員会(期間限定)

## ■ 会員事業企画・運営会議

- 国際活動、広報活動、会員サービスの充実・発展、国内外会員の増強
  - ・ 国際会議への対応、シスターソサイエティとの連携
  - ・ 通信ソサイエティ E-mailニュースの発行

# 2024年度 通信ソサイエティ：執行委員会メンバー

会長

中尾 彰宏



次期会長

眞田 幸俊



編集長

高橋 応明



副会長

会員事業企画・財務担当

高橋 徹



副会長

研究会・大会担当

岡田 啓



# 2024年度

## 通信ソサイエティ：執行委員会メンバー

総務幹事

松井 健一



総務幹事

田久 修



財務幹事

黒田 貴之



財務幹事

更科 昌弘



# 2024年度

## 通信ソサイエティ：執行委員会メンバー

会員事業企画幹事

井上 雅晶



会員事業企画幹事

奥村 幸彦



会員事業企画幹事

大石 巧



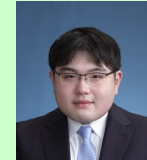
会員事業企画幹事

菊月 達也



会員事業企画幹事

中川 令



会員事業企画幹事

谷 重紀



# 2024年度

## 通信ソサイエティ：執行委員会メンバー

副編集長（戦略）

木村 雄一



副編集長（渉外）

衣斐 信介



副編集長（庶務）

上山 憲昭



研専運営会議副議長

下西 英之



研専運営会議副議長

山本 高至



# 2024年度 通信ソサイエティ：執行委員会メンバー

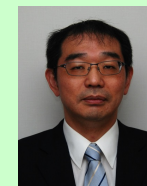
ハンドブック幹事

須藤 克弥



通ソ国際会議特別委員

飯田 勝吉



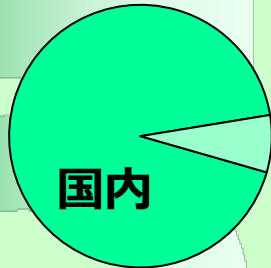
通ソ国際会議特別委員

梅原 大祐

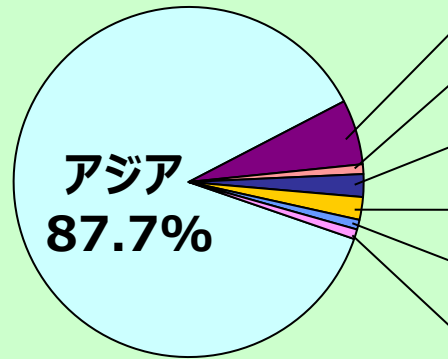


# 通信ソサイエティ：会員数

通ソ会員数 合計 **8,333** 人  
うち、海外会員数 合計 **284** 人 (2024年3月31日現在)



海外



ヨーロッパ 6.0%  
中東 1.4%  
北アメリカ 1.4%  
南アメリカ 1.8%  
オセアニア 1.1%  
アフリカ 0.7%

オーストラリア  
オーストリア  
バングラデシュ  
ブラジル  
カナダ  
中国  
コロンビア  
ドイツ  
ギリシャ  
グアテマラ  
トルコ

ハンガリー  
インド  
インドネシア  
イラン  
イタリア  
イラク  
韓国  
マレーシア  
メキシコ  
モンゴル  
モロッコ

ナイジェリア  
パキスタン  
ポーランド  
スイス  
台湾  
タイ  
英国  
アメリカ  
ベトナム

合計  
**31ヶ国と地域**



# 通信ソサイエティ： 研究専門委員会

- アンテナ・伝播 (AP)
- インターネットアーキテクチャ (IA)
- 宇宙・航行エレクトロニクス (SANE)
- 衛星通信 (SAT)
- 環境電磁工学 (EMCJ)
- コミュニケーションクオリティ (CQ)
- 情報通信マネジメント (ICM)
- 情報ネットワーク (IN)
- スマート無線 (SR)
- 短距離無線通信 (SRW)
- コミュニケーションシステム (CS)
- 電子通信エネルギー技術 (EE)
- ネットワークシステム (NS)
- 光通信システム (OCS)
- 光ファイバ応用技術 (OFT)
- フォトニックネットワーク (PN)
- ヘルスケア・医療情報通信技術 (MICT)
- 無線通信システム (RCS)
- 無線電力伝送 (WPT)
- センサネットワークとモバイルインテリジェンス (SeMI)



20研専

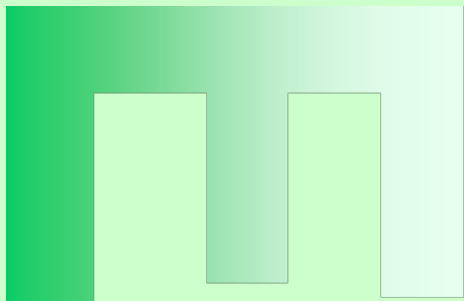
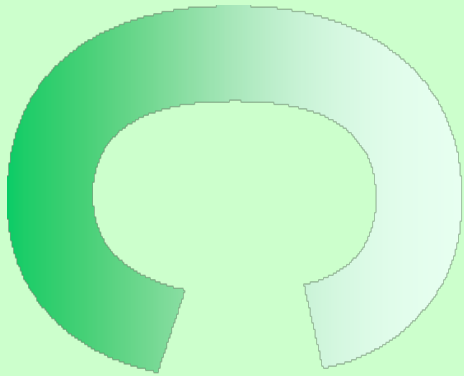
# 通信ソサイエティ： 特別研究専門委員会(設置期間)

- ICT分野における国際標準化と技術イノベーション(SIIT)  
(2008.10-2026.3)
- 光通信インフラの飛躍的な高度化に関する特別研専(EXAT)  
(2010.4-2026.3)
- 情報指向ネットワーク技術(ICN)  
(2015.3-2025.3)
- デジタルサービス・プラットフォーム技術(DPF)  
(2019.5-2025.3)
- 水中無線技術特別研究専門委員会 (UWT)  
(2020.4-2026.3)



# 通信ソサイエティ： 第三種研究会専門委員会(設置期間)

- 革新的無線通信技術に関する横断型研究会（MIKA）  
(2023.4-2025.3)
- 超知性ネットワーキングに関する分野横断型研究会（RISING）  
(2024.4-2025.3)



# 通信ソサイエティ出版物 (1)和文/英文論文誌



最新号目次  
SITE TOP  
9270635  
ログイン  
パスワードを忘れた場合は、  
検索  
メニュー  
最新号目次  
A:基礎・境界  
B:通信  
C:エレクトロニクス  
D:情報・システム  
アーカイブ  
巻号一覧(和文論文誌)  
巻号一覧(英文論文誌)  
編集委員会メンバ  
編集委員会メンバ(和文論文誌)  
編集委員会メンバ(英文論文誌)  
各賞受賞論文招待論文一覧  
B:通信(無償公開)  
C:エレクトロニクス(無償公開)  
D:情報・システム(無償公開)  
リンク  
投稿のページ  
統計情報:採録率,査読期間等  
委員会からのお知らせ  
IEICE HP  
その他  
プライバシーポリシー  
著作権について  
Copyright (c) by IEICE

Online ISSN : 1881-0209  
English Page

## 電子情報 論文誌

通信

電子情報通信学会論文誌 B  
Call for Papers Submit to IEICE Trans. NEWS  
Special Section Information for Authors

早期公開論文へ  
Volume J107-B No.4 (発行日:2024/04/01)  
一般論文 (一括月刊):PDF(926.7KB)  
pp.276-285 論文アンテナ・伝搬  
ディスクリ微分係数拘束型アダプティブモノパルス (DE-CAM) による干渉波存在下にお  
ける目標の到来方向推定  
福島 尚文 高橋 龍平  
(早期公開日: 2023/12/21) あらまし | 本文:PDF(949.3KB)

最新号へ  
早期公開論文(採録後直ちに公開中)  
ESD試験器のフェライトコア装着ケーブルによる接触放電電流波形のリングング低減効果  
戸澤 幸史 石川 亮吉 鎌倉 健彦  
(早期公開日: 2024/04/16) あらまし | 本文:PDF(5.5MB)

編波回転子を用いたKramers-Kronig受信器による編波多重光ファイバ伝送  
藤本 航輝 佐野 明彦  
(早期公開日: 2024/04/09) あらまし | 本文:PDF(615.9KB)

無線通信による高精度測距を目指したフローティングメタル装飾型折り返しシロットアン  
テナ  
高賀 洋史 矢野 雄一郎 安田 賢 志賀 信泰 原 基陽 佐 泰光 井上 崇 丹戸 貴也  
(早期公開日: 2024/04/01) あらまし | 本文:PDF(1.8MB)

CNN伝搬損失推定における伝搬メカニズムに基づいた地図画像の調整効果  
中林 寛晴 志丹 明彦  
(早期公開日: 2024/03/21) あらまし | 本文:PDF(1.1MB)

画像データの要約統計量を用いたクラスタリング適合学習  
志川 雄一 谷村 崇行 高橋 誠也  
(早期公開日: 2024/03/14) あらまし | 本文:PDF(533.5KB)

Latest Issue  
SITE TOP  
9270635  
ログイン  
Forgot your password?  
Menu  
Search  
Latest Issue  
A Fundamentals  
B Communications  
C Electronics  
D Information & Systems  
Abstracts of JPN Edition  
Archive  
Volume List  
Volume List (JPN Edition)  
Editorial Board  
Editorial Board  
Editorial Board (JPN Edition)  
Open Access Papers  
Trans. Commun. (Free)  
Trans. Electron. (Free)  
Trans. Inf.& Syst. (Free)  
Link  
Subscription  
For Authors  
Statistics:  
Accepting ratio, review period, etc.  
IEICE Home Page  
Others  
Citation Index  
Privacy Policy  
Copyright & Permissions  
Copyright (c) by IEICE

Online ISSN : 1745-1345  
Japanese Page

## IEICE TRANSACTIONS

on Communications

Call for Papers Submit to IEICE Trans. NEWS  
Special Section Information for Authors

Impact factor 0.60 Cite Score 1.6

To the Advance publication  
Volume E107-B No.4 (Publication Date:2024/04/01)  
(Whole issue):PDF(10.3MB)

Regular Section  
pp.349-356 PAPER-Fiber-Optic Transmission for Communications  
Overfitting Problem of ANN- and VSTF-Based Nonlinear Equalizers Trained on Repeated  
Random Bit Sequences  
Kai IKUTA Iiwa NAKAMURA Moriya NAKAMURA  
Summary | Full Text:PDF(1.2MB)

pp.357-367 PAPER-Antennas and Propagation  
Capacity and Reliability of Ionosphere Communication Channel Based on Multi-Carrier  
Modulation Technique and LUF-MUF Variation  
Yunliang DEAR Anis SIRADI MARDIANI Sandang DEFI Prayitno ABADI Bandi HARYO PRANANTO  
ISKANDAR  
Summary | Full Text:PDF(4.8MB)

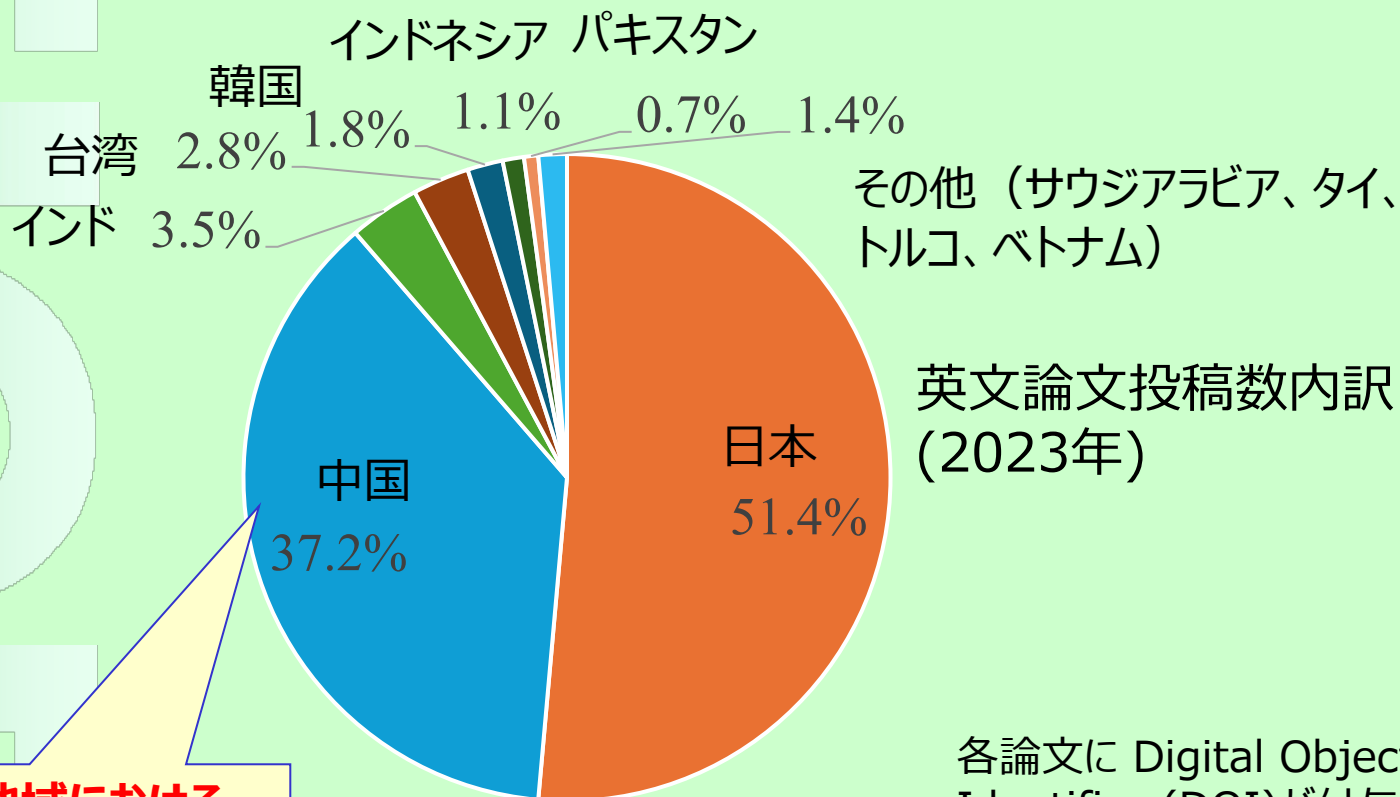
pp.368-376 PAPER-Wireless Communication Technologies  
A Lightweight Graph Neural Networks Based Enhanced Separated Detection Scheme for  
Downlink MIMO-SCMA Systems  
Zikang CHEN Wenguo GE Henghui FEI Haipeng ZHAO Bowen LI  
Summary | Full Text:PDF(4.4MB)

pp.377-386 PAPER-Sensing  
SimpleVITFI: A Lightweight Vision Transformer Model for Wi-Fi-Based Person Identification  
Iichen BIAN Min ZHENG Hong LIU Jiahui MAO Hui LI Chong TAN  
Summary | Full Text:PDF(2.7MB)  
Previous | go to Page Top

通信ソサイエティでは毎月二つの論文誌を出版 (和文論文誌および  
英文論文誌)、電子媒体でのみ提供  
英文論文誌はIEEE Xploreにてオープンアクセスジャーナルとして公開

# 通信ソサイエティ出版物（英文論文誌）

英文論文誌 2022年インパクトファクター: 0.72



アジア・太平洋地域における  
国際ジャーナルとして認知

各論文に Digital Object Identifier (DOI)が付与され、全世界から容易にアクセス可能

# 通信ソサイエティ出版物

## (2) IEICE Communications Express(ComEX)



**英文論文誌 2022年インパクトファクター: 0.32**

簡単かつタイムリーに最新の話題の情報交換ができるオンラインレター誌

**ComEX**  
COMEX

**IEICE Communications Express**

### 特徴:

- 掲載論文はオープンアクセス、DOI (digital object identifier)付与 (<https://www.ieice.org/publications/comex/>)
- IEEE Xploreでオープンアクセス
- Emerging Sources Citation Index (ESCI)へ収録
- 4ページまでのレター論文が対象、採録決定後すみやかに公開

IEEE Xploreに掲載（すべてオープンアクセス）

- 英文誌 <https://ieeexplore.ieee.org/xpl/RecentIssue.jsp?punumber=10400553>
- ComEX <https://ieeexplore.ieee.org/xpl/RecentIssue.jsp?punumber=10250155>

平均査読日数(2023年実績)

## 論文誌：

- 初回投稿から査読結果通知まで  
英文誌 平均**56.3日** 和文誌 平均**54.6日**
- 採録論文は通知後すみやかにオンラインで**早期公開**



英文誌



ComEX

## ComEX：

- 投稿から査読結果通知まで平均**31.3日**
- 投稿から早期公開まで平均**50.3日**
- 採択率：**48.4%**

# 通信ソサイエティ出版物：

## (3) 通信ソサイエティ和文マガジン

- 幅広いトピックに焦点をあてた小特集、および、その他多様なジャンルの通信にまつわる記事を掲載
- 通信ソサイエティ会員の研究開発活動や異分野との交流の一助とすることを目的
- 年4回発行
- 電子版をWebで無償公開中
  - <https://www.ieice.org/~cs-edit/magazine/>





## 2015～2023年に関する国際会議の内訳

(関与形態による分類)

関与形態	国際会議の数
主催・共同主催	27
協催	113
協賛・後援	31

(地域による分類)

地域	国際会議の数
アフリカ	7
アジア	99
オセアニア	6
中東	3
北米	11
南米	2
ヨーロッパ	28

**171件の国際会議**

# 通信ソサイエティ：国際会議

## 2024年以降、通信ソサイエティが関与する国際会議

開催日	国際会議名	開催地	主催
2024.5.20～5.24	2024 年環境電磁工学国際シンポジウム(EMC Japan/APEMC Okinawa)	日本・沖縄	電子情報通信学会 通信ソサイエティ (IEEE EMC Society 共催, APEMC技術共催)
2024.5.27～5.29	2024年スマートグリッド国際会議(icSmartGrid2024)	ポルトガル・セトゥーバル	International Journal of Renewable Energy Research (通信ソサイエティ協賛)
2024.7.2～7.5	The 15th International Conference on Ubiquitous and Future Networks(ICUFN2024)	ハンガリー・ブダペスト	The Korean Institute of Communications and Information Sciences (KICS) (通信ソサイエティ技術協催)
2024.8.7～8.9	The 3rd International Conference on M <sup>3</sup> IT Convergence(ICMIC2024)	マレーシア・クアラルンプール	The Korean Institute of Communications and Information Sciences (KICS) (通信ソサイエティ技術協催)
2024.10.16～10.18	The 15th International Conference on ICT Convergence(ICTC2024)	韓国・濟州島	The Korean Institute of Communications and Information Sciences (KICS) (通信ソサイエティ技術協催)
2024.11.5～11.7	27th Asia-Pacific Conference on Communications(APCC2024)	インドネシア・バリ	IEEE Communication Society Indonesia Chapter (通信ソサイエティ技術協催)
2024.11.5～11.8	The 29th International Symposium on Antennas and Propagation(ISAP2024)	韓国・仁川	The Korean Institute of Electromagnetic Engineering and Science(KIEES) (通信ソサイエティ技術協催)
2024.11.9～11.13	2024年国際再生エネルギー研究応用会議(ICRERA2024)	日本・長崎	International Journal of Renewable Energy Research (通信ソサイエティ協賛)
2024.11.25～11.27	International Conference on Emerging Technologies for Communications (ICETC2024)	日本・北九州	電子情報通信学会 通信ソサイエティ (北九州市共催)

# 通信ソサイエティ：海外の学会との交流

- 多数の海外の学会とシスターソサイエティ契約を締結
  - IEEE Communications Society (ComSoc)
  - The Korean Institute of Communications and Information Sciences (KICS)
  - Korean Institute of Electromagnetic Engineering and Science (KIEES)
  - Informationstechnische Gesellschaft within The Verband Der Elektrotechnik Elektronik Informationstechnik (VDE/ITG)
  - China Institute of Communications (CIC)
  - IEEE Electromagnetic Compatibility Society (EMCS)

# 会員交流活動：Welcome Party

- 学生会員や若手会員の方々が、様々な組織に属する諸先輩方と自由にコミュニケーションできる場を提供
- 2024年3月5日、昨年に引き続き対面形式、懇親会と合同でWelcome Partyを開催、大盛況のうちに終了
  - 参加者数：**240名（うち学生48名）**
  - **18研専**がポスター展示



冒頭挨拶（鏡開き）



研紹介ポスター



IEICE The Institute of Electronics, Information  
and Communication Engineers

# 通信ソサイエティ Communications Society

## ◆通信ソサイエティとは

通信ソサイエティは、通信に関する学問、技術の発達を期するため、この分野における研究調査活動の円滑な推進を図り、他ソサイエティとも協力しながら研究活動の活発化に寄与することを目的として、活動を行っています。

## ◆研究専門委員会

通信ソサイエティがカバーする技術分野は幅広く、20 の第一種研究専門委員会と5の第二種研究専門委員会、2 つの第三種研究専門委員会で活発な活動が行われています。

### ◆研究専門委員会◆

- ・ アンテナ・伝播 (AP)
- ・ インターネットアーキテクチャ (IA)
- ・ 宇宙・航行エレクトロニクス (SANE)
- ・ 衛星通信 (SAT)
- ・ 環境電磁工学 (EMCJ)
- ・ コミュニケーションクオリティ (CQ)
- ・ 情報通信マネジメント (ICM)
- ・ 情報ネットワーク (IN)
- ・ スマート無線 (SR)
- ・ 短距離無線通信 (SRW)
- ・ センサネットワークとモバイルインテリジェンス (SeMI)
- ・ コミュニケーションシステム (CS)
- ・ 電子通信エネルギー技術 (EE)
- ・ ネットワークシステム (NS)
- ・ 光通信システム (OCS)
- ・ 光ファイバ応用技術 (OFT)
- ・ フォトニックネットワーク (PN)
- ・ ヘルスケア・医療情報通信技術 (MICT)
- ・ 無線通信システム (RCS)
- ・ 無線電力伝送 (WPT)

### ◆特別研究専門委員会◆

- ・ ICT 分野における国際標準化と技術イノベーション (SIIT)
- ・ 光通信インフラの飛躍的な高度化に関する特別研専 (EXAT)

- ・ 情報指向ネットワーク技術 (ICN)
- ・ デジタルサービス・プラットフォーム技術 (DPF)
- ・ 水中無線技術特別研究専門委員会 (UWT)

### ◆第三種研究会専門委員会◆

- ・ 超知性ネットワーキングに関する分野横断型研究会 (RISING)
- ・ 革新的無線通信技術に関する横断型研究会 (MIKA)

## ◆論文誌

通信ソサイエティは、和文・英文の各論文誌（月刊）、オンライン英文レター誌 IEICE Communications Express (ComEX) がございます。英文誌は 2022 年のインパクトファクタが 0.72、ComEX は 0.32 となっています。

[https://www.ieice.org/cs\\_r/jpn/JB/](https://www.ieice.org/cs_r/jpn/JB/)



[https://www.ieice.org/cs\\_r/jpn/EB/](https://www.ieice.org/cs_r/jpn/EB/)



[https://www.ieice.org/cs\\_r/eng/comex/](https://www.ieice.org/cs_r/eng/comex/)



英文誌と ComEX は 2023 年 6 月以降に投稿され、採録された論文から IEEE Xplore にオープンアクセスで掲載されています。



英文誌



ComEX

- 英文誌:

<https://ieeexplore.ieee.org/xpl/RecentIssue.jsp?punumber=10400553>

- ComEX:

<https://ieeexplore.ieee.org/xpl/RecentIssue.jsp?punumber=10250155>

## ◆発行季刊誌

### ソサイエティ和文マガジン「B-plus」

ソサイエティ会員の研究・開発分野やテーマ・トピックの発展・拡大に貢献し、異なる分野やテーマ・トピックとの交流・連携の一助となることを目的として年4回発行しています。若手の方には冊子体が郵送されるとともに、電子版がWeb上で全て無償公開されております。特に、学生員として入会し社会人になった若手研究者・技術者の皆さん、学会発表や論文投稿は行っていないが企業の現場にいる技術者の皆さんに、有益な情報を提供します！

<https://www.ieice.org/cs/cs-edit/magazine/>



## ◆通信ソサイエティの会員サービス

### (1) 技術研究報告(技報)アーカイブ

通信ソサイエティの技報は2018年度から完全電子化され、オンライン版の「技報アーカイブ(有料)」へ移行しました。

「技報アーカイブ」は2006年度以降の通信ソサイエティの全ての技術研究報告(技報)の電子媒体をダウンロードできるサービスです。IP認証型またはパスワード認証型のダウンロード権を提供します。最新版技報は、研究会開催の1ヶ月後からダウンロード可能になります。

### (2) CS アーカイブサービス

過去の総合大会、ソサイエティ大会の通信ソサイエティ企画セッションの講演スライド資料(一部)をWeb上で閲覧・検索できるサービスで、通信ソサイエティ会員であれば誰でも利用可能です(ご利用にあたってはマイページに登録されたIDとパスワードが必要になります)。

### (3) Eメールニュース

希望する通信ソサイエティ会員に対して、関連する論文や国際会議の投稿案内、各種ワークショップ等の情報等をEメールで提供します。

## ◆シスター・ソサイエティ

通信ソサイエティでは、以下に示す6つの海外学会・ソサイエティとシスター・ソサイエティ協定を結び、会員交流、相互情報交換、国際会議の共催、メンバーに対する購読料の相互割引などを実施しています。

- IEEE Communications Society (ComSoc)/米国
- Informationstechnische Gesellschaft within The Verband Der Elektrotechnik Elektronik Informationstechnik (VDE/ITG)/ドイツ
- Korean Institute of Electromagnetic Engineering and Science (KIEES)/韓国
- The Korean Institute of Communications and Information Sciences (KICS)/韓国
- China Institute of Communications (CIC)/中国
- IEEE Electromagnetic Compatibility Society (EMCS)/米国

通信ソサイエティでは、国内外の通信分野で活躍される会員の皆様の交流の場として、ソサイエティ活動をこれからも充実・発展させて行きます。今後の通信ソサイエティに是非ともご期待ください！！

通信ソサイエティ HP :

[https://www.ieice.org/cs\\_r/jpn/](https://www.ieice.org/cs_r/jpn/)